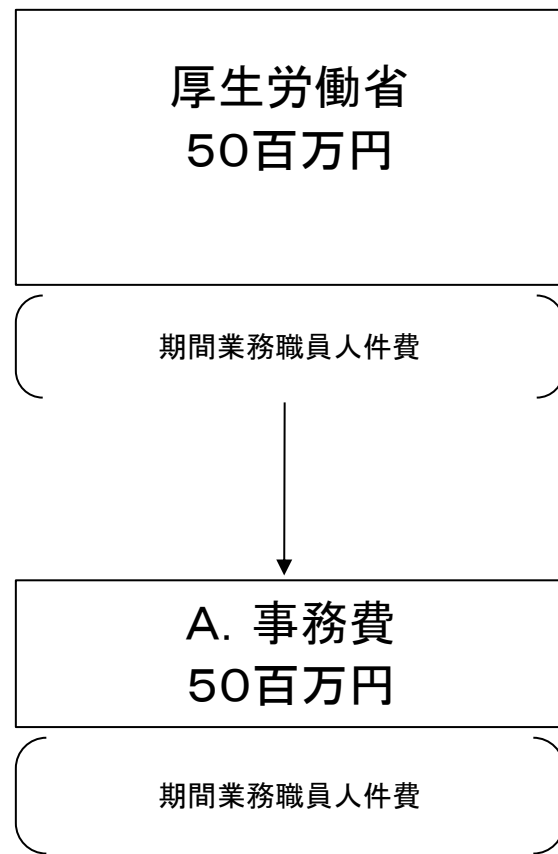


平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)							
事業名	医療保険制度企画調査費		担当部局庁	保険局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和42年度		担当課室	総務課	大島 一博		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-9-1 適正かつ、安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	業務を円滑に推進するために期間業務職員の雇用を行う。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	・期間業務職員の雇用						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	58	60	63	62	61
		補正予算					
		繰越し等					
	計	58	60	63	62	61	
	執行額	56	58	50			
執行率(%)	95.7%	97.1%	79.3%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	業務を円滑に推進するための賃金、保険料等の経費であり、定量的な指標を示すことはできない。		成果実績	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	期間業務職員数		活動実績(当初見込み)	人	13	17	15
					(17)	(16)	(-)
単位当たりコスト	3,330,032 (円/期間業務職員一人当たり)		算出根拠	平成24年度実績ベース			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	庁費	62	61	執行状況にあわせてた事務費の見直し(減)			
計	62	61					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		—	—		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の事業を遂行するために必要な業務の補助のため、国が直接実施するものである。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	—		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	期間業務職員の給与として、適正に支出している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	省統一基準として、適正に水準を合わせ妥当なものとなっている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	期間業務職員の給与として真に必要なものとなっている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	賃金単価の減少および採用人数が当初予定人数より下回ったことが要因である。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	国の事業を遂行するために必要な業務の補助として職員の労働力のカバーをしている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初の採用人数等見込みを下回ったが、おおむね妥当な活動実績となっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	職員の事業量等を鑑みて、適正な採用を行っていく必要がある。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業の必要性のや執行の観点からの評価は概ね妥当であるが、引き続き適正な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	231	平成23年	231	平成24年	197

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.期間業務職員			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	期間業務職員賃金、保険料等	50			
計		50	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	期間業務職員A	職員の補助業務	3		
2	期間業務職員B	職員の補助業務	3		
3	期間業務職員C	職員の補助業務	3		
4	期間業務職員D	職員の補助業務	3		
5	期間業務職員E	職員の補助業務	3		
6	期間業務職員F	職員の補助業務	3		
7	期間業務職員G	職員の補助業務	3		
8	期間業務職員H	職員の補助業務	3		
9	期間業務職員I	職員の補助業務	3		
10	期間業務職員J	職員の補助業務	3		